

外国語翻訳版

外语翻译版本

お子さまの定期予防接種のご案内

儿童常规疫苗预防接种的指南

1 予防接種を受ける前の注意事項

予防接種は健康な人が元気な時に接種を受け、その病原体の感染を予防するものですので、体調のよい時に受けるのが原則です。日ごろから保護者の方はお子さんの体質、体調など健康状態によく気を配ってください。また、慢性の病気をもっている場合や何か気にかかることがあれば、あらかじめ、かかりつけの医師や保健福祉センターにご相談ください。

安全に予防接種を受けるために、次の点にご注意ください。

1 予防接種前の注意事項

予防接種は健康な人が身体状況良好的な時に接種を受け、この病原体の感染を予防するため、原則上は身体状態良好的な時に接種を受け、平日に保護者が必要に応じて子供の体質、身体状況など健康状態を確認してください。また、如果孩子患有慢性疾病或您有任何疑问，请您事先咨询家庭医生或保健福利中心。为确保安全接种预防疫苗，请注意以下事项：

【予防接種を受けるときのポイント】

【予防接種時の注意点】

- ① 予防接種を受ける前にこの案内をよく読んで、必要性や副反応についてよく理解しましょう。わからないことは医療機関で接種を受ける前に質問しましょう。
- ① 在预防接种前，请仔细阅读这本指南并充分了解接种疫苗的必要性和可能会出现副作用。若有不明之处，请在接种前向医疗机构咨询。
- ② 受ける前日は入浴（又はシャワー）をさせ、身体を清潔にしましょう。
- ② 接种的前一天，请让孩子洗澡（或淋浴），保持身体清洁。
- ③ 当日は体温を測り、朝から子どもの状態をよく観察し、普段と変わった様子がないことを確認してください。接種に連れていく予定をしても体調が悪い時はやめましょう。
- ③ 接种当日测量孩子的体温、并请从早上就开始仔细观察孩子，以确保孩子的状态与通常无异。即使计划带孩子去接种疫苗，但如果孩子身体不适，请您取消此计划。
- ④ 着衣は清潔なものにしましょう。
- ④ 请给孩子穿上干净的衣服。
- ⑤ 接種を受ける子どもの日頃の状態をよく知っている保護者の方が連れていきましょう。

- ⑤ 請由熟悉孩子日常狀況的監護人陪同接種。
- ⑥ 予診票は子どもを診察して接種する医師への大切な情報です。
責任をもって、ありのままに記入しましょう。
- ⑥ 預診表中の内容は提供給為您孩子進行檢查和預防接種的醫生的重要信息。
請您負責的如實填寫。
- ⑦ 母子健康手帳は必ず医療機関に持っていきましょう。
- ⑦ 前往医疗机构时请务必携带母子健康手册。
- ⑧ 保護者の方で髪が長い場合はゴムなどでまとめ、お子さんの接種部位に髪が触れないようにしましょう。
- ⑧ 如果监护人留有长头发，请用橡皮筋等将头发扎好，以避免接触到孩子的接种部位。

(1) 病気にかった後の接種間隔

麻疹、風疹、水痘、おたふくかぜなどにかった場合には、全身状態の改善を待って接種してください。次の表が目安とされています。

(1) 患病后的接种间隔时间

如果感染了麻疹、风疹、水痘、腮腺炎等疾病，请等到整体状况恢复后再进行接种。如下表格仅供参考。

かかった病気 感染性的疾病	治ってから接種までの間隔 康复后至接种的间隔时间
麻疹 麻疹	4週間程度 约4周
風疹・水痘・おたふくかぜなど 风疹、水痘、腮腺炎等	2～4週間程度 约2～4周
上記以外のウイルス性疾患 (突発性発疹・手足口病・伝染性紅斑など) 除上述以外的病毒性疾病 (如急性湿疹、手足口病、伝染性紅斑等)	1～2週間程度 约1～2周

(2) 予防接種を受けることができない人

(2) 不能进行预防接种的人

① 明らかに発熱のある人

(接種場所で測定した体温が 37.5°C以上を指します。)

① 有明显发热症状的人

(指在接种地点测量体温达到 37.5°C或以上的人)

② 重い急性疾患にかかっている人

(急性の病気で薬を飲む必要がある人は、その日は見合わせるのが原則です。)

② 患有严重急性疾病的人

(若因急性疾病且需要服药的人，原则上应避免在当天接种。)

③ 予防接種の接種液の成分でアナフィラキシー（接種後 30 分以内に出現する呼吸困難や重いアレルギー反応のこと）を起こしたことがある人

③ 曾经由于接种疫苗的成分而出现过敏性休克反应（接种后 30 分钟内出现呼吸困难或严重过敏反应）的人

④ B 型肝炎ワクチン接種の場合、母子感染予防として、出生後（入院中）に B 型肝炎ワクチンの接種を受けたことがある人

④ 乙型肝炎疫苗接种的情况，如若为了预防母婴传播，在出生后（住院期间）已经接种了乙型肝炎疫苗的人

⑤ ロタウイルスワクチン接種の場合は、腸重積症にかかったことが明らかな人、先天性消化管障がいのある人（その治療が完了した人を除く）、重症複合免疫不全症の所見がある人

⑤ 轮状病毒疫苗接种的情况，曾患有过肠套叠疾病的人、先天性消化道疾病患者（已完成治疗的人除外）、以及有严重联合免疫缺陷病的人

⑥ BCG ワクチン接種の場合は、結核にかかったことがある人、その他の予防接種・外傷などによりケロイドができたことがある人

⑥ 卡介苗 (BCG) 接种的情况，曾患过肺结核的人，或因其他预防接种、外伤而导致出现瘢痕疙瘩的人

⑦ その他、医師が接種不相当と判断した人

⑦ 其他、被医生判断为不适合接种的人

(3) 医師とよく相談しなくてはならない人

次に該当すると思われる人は、かかりつけの医師がある場合には必ず前もって診ていただき、診断書又は意見書をもらってから接種に行きましょう。その際の診断などは、母子健康手帳に記入してもらおうと利用しやすいでしょう。

(3) 必须详细咨询医生的人

如果符合下述任何一种情况的人，且有家庭医生的话，请务必在接种之前就诊检查，并取得诊断书或意见书后再进行接种。并且建议将诊断结果等记录在母子健康手册中，以便后续使用。

- ① 心臓病、腎臓病、肝臓病や血液の病気及び発育障がいなどがある人
 - ① 患有心脏病、肾脏病、肝脏病、血液疾病或发育迟缓情况的人
 - ② 予防接種後 2 日以内に発熱及び、全身性の発しんなどアレルギーを疑う症状がみられた人
 - ② 在预防接种后 2 天内曾出现发烧、全身性皮炎等疑似过敏症状的人
 - ③ 接種しようとする接種液の成分に対して、アレルギーの症状がでるおそれのある人
 - ③ 对计划接种的疫苗成分可能会出现过敏反应的人
 - ④ 今までにけいれんをおこしたことがある人
 - ④ 曾有过痉挛或出现过抽搐症状的人
- ※かかりつけの医師と事前によく相談しましょう。
- ※请务必事先咨询自己的家庭医生。
- ⑤ 過去に免疫状態を検査して異常を指摘されたことのある人、及び近親者に先天性免疫不全症の方がいる人
 - ⑤ 以往免疫检查中被指出免疫异常的人，或近亲亲属中有先天性免疫缺陷的患者

免疫不全

「免疫不全」とは身体の中に病気の原因となる微生物が侵入したときに、身体を守るために働く機能が不十分で抵抗力が著しく低下した状態です。病気に感染しやすく、感染すると症状が長びいたり悪化したりします。

免疫缺陷

“免疫缺陷”是指当病原微生物侵入人体时，由于身体的免疫功能不足，导致抵抗力明显减弱的一种状态。在此状态下更容易感染疾病，并且一旦被感染，其症状可能会持续更长时间或恶化。

- ⑥ ロタウイルスワクチン接種の場合は、活動性胃腸疾患や下痢などの胃腸障がいのある人
- ⑥ 轮状病毒疫苗接种的情况，患有活动性肠胃疾病或腹泻等肠胃障碍的人
- ⑦ BCG ワクチン接種の場合は、接種部位に外用ステロイド剤を使用している人
- ⑦ 卡介苗 (BCG) 接种的情况，在接种部位使用外用类固醇药物的人
- ⑧ BCG ワクチン接種の場合は、過去に結核患者と接触があった人、結核に感染している疑いのある人
- ⑧ 卡介苗 (BCG) 接种的情况，曾与结核病患者接触过的人或者怀疑感染结核病的人

※⑧については、お住まいの区の保健福祉センターへ事前に問い合わせましょう。

※关于第⑧点，请事先咨询居住地所属的保健福利中心。

2 予防接種を受けた後の注意事項

2 预防接种后的注意事项

- ① 予防接種を受けたあと 30 分以内に、急な副反応がおこることがあります。医師とすぐに連絡がとれるようにして、お子さんの様子を観察しましょう。
- ① 在接种后 30 分钟内可能会突然出现副作用确保能及时与医生取得联系，并观察孩子的状

况。

- ② 接種後、生ワクチンでは4週間、不活化ワクチンでは1週間は副反応の出現に注意しましょう。
- ② 接种疫苗后，对于减毒活疫苗需注意副作用的观察时间为4周、对于灭活疫苗则为1周。
- ③ 接種部位の腫れ、高熱、嘔吐、けいれん（ひきつけ）、その他変わったことがある時は、速やかに医師の診察を受けましょう。
- ③ 如果出现接种部位肿胀、高烧、呕吐、抽搐等任何异常情况，请及时就医。
- ④ 接種部位は清潔に保ちましょう。入浴は差し支えありませんが、接種した部位をこすことはやめましょう。
- ④ 请保持接种部位清洁。可以洗澡，但避免搓揉接种疫苗的部位。
- ⑤ 接種当日はいつも通りの生活ができますが、はげしい運動は避けましょう。
- ⑤ 接种当天可以照常生活，但应避免剧烈运动。

3 予防接種の受け方

3 接種予防疫苗的方法

定期の予防接種は大阪市委託医療機関で実施しています。予防接種を受ける時は医療機関にあらかじめ申し込んでください。実施医療機関については大阪市のホームページでご確認いただくか、保健福祉センターにお問い合わせください。

常规的疫苗预防接种均在大阪市委托的医疗机构实施。请在预防接种前向医疗机构申请预约。有关可实施接种的医疗机构的信息，请通过大阪市官方网站查询、或向保健福利中心咨询。接種当日は、予診票に必要事項を記入し、医療機関に予防接種手帳と母子健康手帳をお持ちください。医療機関では、医療機関に置いてある「予防接種実施申込書」に記入のうえ、お子さんの体温を測定します。医師の診察により接種できるかどうかを判定します。この結果、接種できる時には保護者の方にサインしていただいてから接種します。当日、発熱などの理由により接種できなかった場合には、お住まいの区の保健福祉センターから予診票の再交付を受け、医療機関から指示された日時に接種を受けてください。

在接种当天，请在预诊表上填写所需填写的内容，并携带预防接种手册和母子健康手册前往医疗机构。在医疗机构，填写其所提供的《预防接种实施申请书》，并同时为您的孩子测量体温。根据医生的诊察结果判断是否可以实施接种。如果可以实施接种，监护人需在相关文件上签字后进行接种。若因发烧等原因当天无法接种疫苗的情况，请向居住地所属的保健福利中心申请重新发放接种的预诊表，并按照医疗机构所指定的日期和时间前往接种。

4 副反応が起こった場合

予防接種を受けたあと、接種部位のひどい腫れ、高熱、けいれんなどの症状がある時は、速やかに医師の診察を受けてください。

4 出現副作用的情况

预防接种后, 若出现接种部位严重肿胀、高烧、抽搐等症状, 请及时就医。

5 预防接种健康被害救济制度について

预防接种は感染症を防ぐために重要なものですが、極めてまれに健康被害の発生がみられます。万が一、定期の预防接种による健康被害が発生した場合、その健康被害が接种を受けたことによるものであると厚生労働大臣が認定した時は救济给付が行われます。给付の申請には、预防接种を受ける前後のカルテなど必要となる書類がありますので、申請する場合は保健福祉センターにご相談ください。

5 关于预防接种健康损害救济制度

预防接种对于预防传染病是至关重要的, 但在极少数情况下, 可能会发生健康损害的情况。万一因常规的预防接种而引发了健康损害的情况, 由厚生劳动大臣认证该损害是由疫苗接种而引起的, 将会提供相关救济补助。申请补助需要提供接种疫苗前后的病例等必要文件, 因此在申请时请咨询保健福利中心。

6 预防接种の対象となる病気及びワクチンと副反応

6 预防接种针对的疾病、疫苗及其副作用

(1) 肺炎球菌による感染症

子どもの多くが肺炎球菌を鼻の奥にもっていて、咳やくしゃみなどによってまわりに感染させます。免疫力の低下などにより、菌が体内に侵入すると症状が出ます。重症の場合、髄膜炎、敗血症、肺炎、中耳炎を起こします。肺炎球菌による感染症は5歳未満の乳幼児に多く、特に2歳未満の乳幼児がかかると死亡や、後遺症のリスクが高いと言われています。髄膜炎にかかると2%の子どもが亡くなり、10%に発達や運動障がい、難聴などの後遺症が残ると言われています。

(1) 肺炎球菌感染

很多儿童在鼻腔深处携带肺炎球菌, 并通过咳嗽或打喷嚏等方式将其传染给周围的人。由于免疫力减弱等原因, 导致细菌侵入人体时, 就会出现症状。严重的情况会引发脑膜炎、败血症、肺炎、中耳炎。肺炎球菌感染在5岁以下的婴幼儿中较为常见, 特别是2岁以下的婴幼儿如若患病, 造成死亡或出现后遗症的风险较高。据称, 患上脑膜炎的儿童中2%会死亡, 10%会留下发育迟缓、运动障碍或听力受损等后遗症。

【小児用肺炎球菌ワクチン】

ワクチン接種により、重篤な肺炎球菌感染症にかかるリスクを95%以上減らすことができると報告されています。

【儿童用肺炎球菌疫苗】

据报告, 通过接种疫苗, 可将感染严重肺炎球菌感染疾病的风险降低95%以上。

【接種スケジュール】

【接種日程表】

接種を開始する月齢（年齢）により接種回数が1～4回と異なります。

根据开始接种疫苗的月龄（年龄）不同，接种次数从1~4次不等。

接種開始時期 接种开始日期	回数 次数	接種間隔 接种间隔
生後2～7か月に至るまで 出生后2~7个月间 ※標準的な接種年齢 ※标准接种年龄	4 回 4 次	初回接種：（標準的には生後12か月までに）27日以上の間隔をあけて3回 初次接種：（标准情况下在出生后12个月以内）间隔27天以上接种3次 追加接種：初回接種終了後60日以上の間隔をあけた後、かつ生後12か月に至った日以降に1回（標準的な接種期間は生後12～15か月） 追加接種：初次接種完成后，间隔60天以上，且出生后满12个月之后接种1次（标准的接种期间为出生后12～15个月间） ※初回2回目及び3回目の接種は生後24か月に至るまでに行い、それを超えた場合は行わない。（追加接種は実施可能） 初次接種的第2次和第3次的接種需在出生后满24个月之前完成，若超过该年龄则不再进行接種（但可以实施追加接種） ※初回2回目の接種が生後12か月を超えた場合、初回3回目の接種は行わない。（追加接種は実施可能） 初次接種的第2次接種時，已超过出生后12个月的话，则不会实施第3次接種（但可以实施追加接種）
生後7～12か月に至るまで 出生后7~12个月间	3 回 3 次	初回接種：（標準的には生後12か月までに）27日以上の間隔をあけて2回 初次接種：（标准情况下在出生后12个月以内）间隔27天以上接种2次 追加接種：初回接種終了後60日以上の間隔をあけた後、かつ生後12か月に至った日以降に1回 追加接種：初次接種完成后，间隔60天以上，且出生后满12个月之后接种1次 ※初回2回目の接種は生後24か月に至るまでに行い、それを超えた場合は行わない。（追加接種は実施可能） 初次接種的第2次的接種需在出生后满24个月之前完成，若超过该

		年齢則不再进行接种（但可以实施追加接种）
生後 12~24 か月に至るまで 出生后 12~24 个月 间	2 回 2 次	60 日以上の間隔をあける 需要间隔 60 天以上
生後 24~60 か月に至るまで 出生后 24~60 个月 间	1 回 1 次	

【副反応】

接種部位の発赤、腫れ、しこり、発熱などがみられることがありますが、1~3 日で自然に回復します。極めてまれに、ショック、アナフィラキシー、けいれんなどがあります。

【副作用】

接種部位可能会出现发红、肿胀、肿块、发烧等症状，但通常会在 1~3 天内自然恢复。在极少数情况下，可能会出现休克、过敏性反应、抽搐等症状。

（2）B 型肝炎

B 型肝炎ウイルスに感染しておこる肝臓の病気です。ウイルスに汚染された血液や体液などを介して感染します。感染した時期や健康状態によって、一時的な感染で終わるものと、ほぼ生涯にわたり感染した状態が続くものとに分かれます。10~15%は感染から年月を経て慢性肝炎となり、その後、肝硬変・肝細胞がんを発症することがあります。

（2）乙型肝炎

是由乙型肝炎病毒感染引起的肝脏疾病。通过被病毒感染的血液或体液传播感染。根据感染的时期以及健康状况，感染可能会是暂时性的，也可能会发展为几乎终身持续的状态。大约 10~15%的病例会在感染多年后发展为慢性肝炎，并随后可能导致肝硬化或肝细胞癌的发生。

【B 型肝炎ワクチン】

40 歳までのワクチン接種で抗体獲得率は 95%と報告されており、抗体を獲得した場合、肝炎発症の予防効果は 30 年以上続くといわれています。

【乙型肝炎疫苗】

据报告，在 40 岁之前接种疫苗，抗体的获得率可达 95%，并且一旦获得抗体，肝炎发病的预防效果据说可持续 30 年以上。

【接種スケジュール】

【接種日程表】

生後1歳に至るまでに、27日以上の間隔をあけて2回接種後、1回目の接種から139日以上の間隔をおいて3回目を接種します。

1回目から3回目の接種を終えるまで約半年間かかるため、生後2か月から生後9か月に至るまでの標準的な接種年齢に接種し、1歳になる前に3回の接種を終えるようにしましょう。

在出生后满1岁之前，需要间隔27天以上接种2次疫苗，然后在第1次接种后间隔139天以上再实施第3次的疫苗接种。

从第1次接种到完成第3次接种大约需要半年的時間，因此建议在出生后2个月起至出生后9个月的标准接種年齡实施接種，并在满1岁之前完成3次疫苗接种。

【副反応】

倦怠感や頭痛及び接種部位の発赤、腫れ、しこりが約10%にみられます。極めてまれに、アナフィラキシー、急性散在性脳脊髄炎などがあります。

【副作用】

約10%的接種者可能会出现疲劳感、头痛、以及接种部位的发红、肿胀或肿块。在极少数情况下，可能会发生过敏反应或急性播散性脑脊髄炎（ADEM）等不良反应。

【接種にあたっての注意】

母子感染予防のためB型肝炎ワクチン接種を含む治療を受けたことがあるお子さんは、定期接種の対象となりません。

B型肝炎ワクチンは酵母由来のため、酵母に対するアレルギーに注意が必要です。接種後に発熱、発疹、じんましん、かゆみなどが現れることがあり、よく観察することが必要です。

【接種時の注意事項】

为防止母婴感染，已接受乙型肝炎治疗（包括接种疫苗）的儿童不属于常规疫苗接种的范畴。

由于乙型肝炎疫苗来源于酵母，因此需要特别注意对酵母过敏的情况。

接种后可能会出现发烧、皮疹、荨麻疹、瘙痒等症状，必须仔细观察。

（3）ロタウイルス感染症

ロタウイルス胃腸炎は乳幼児期にかかりやすい急性胃腸炎です。感染力が非常に強く、手洗いや消毒などをしっかりしても感染を予防することが難しいため、5歳までにほとんどすべての子どもが感染します。ロタウイルス胃腸炎の多くは突然のおう吐、発熱に続き下痢を認めます。ロタウイルス自体に効く薬はありませんが、ほとんどの場合は1週間ほどで自然に回復します。重症化すると脱水症状や、けいれん、腎不全、脳炎などをまれに合併するこ

とがあります。初めての感染は特に重症化しやすいので、できるだけ早くワクチン接種を完了し、重症化を予防しましょう。

(3) 轮状病毒感染症

轮状病毒胃肠炎是婴幼儿时期常见的急性胃肠炎。该病毒传染性极强，即使做了充分洗手和消毒等措施，预防感染也十分困难，因此几乎所有的孩子在5岁前都会感染。轮状病毒胃肠炎通常会出现突然的呕吐和发烧，随后会出现腹泻。目前尚无特效药物可以有效对抗轮状病毒本身，但大多数情况下，约1周左右会自然恢复。病情严重时会出现脱水、抽搐、肾功能衰竭、脑炎等并发症。由于初次感染特别容易导致重症化，因此请尽快完成疫苗接种，以预防病情恶化。

【ロタウイルスワクチン】

経口の生ワクチンです。ロタリックスとロタテックがあります。どちらか1種類を接種してください。2種類とも予防効果や安全性に差はありません。

【轮状病毒疫苗】

这是一种口服的减毒活疫苗。目前有两种疫苗：Rotarix 和 RotaTeq。请选择其中一种接种。两种疫苗的预防功效和安全性没有差异。

【接種スケジュール】

【接种日程表】

①ロタリックス

出生6週0日後から初回接種を開始し、27日以上の間隔をおいて生後24週0日後までの間に2回経口接種します。

①Rotarix

初次接种在出生后6周0天开始，并在间隔27天以上的情况下，在出生后24周0天前完成2次口服接种。

②ロタテック

生後6週0日後から初回接種を開始し、27日以上の間隔をおいて生後32週0日後までの間に3回経口接種します。

ワクチンの種類によって接種回数異なりますが、標準的な接種スケジュールとして、初回接種は生後2か月から出生14週6日後までに完了してください。

②RotaTeq

初次接种在出生后6周0天开始，并在间隔27天以上的情况下，在出生后32周0天前完成3次口服接种。

根据疫苗的种类，所需接种的疫苗次数会有所不同，但按照标准的接种日程表，初次接种应在出生后2个月起至出生后14周6天内完成。

【接種にあたっての注意】

接種前に授乳に関する制限はありませんが、接種後の吐き出しを避けるために接種前（30分以内）は授乳を控えることをおすすめします。

ロタウイルスワクチンは、重症複合免疫不全症（SCID）の方への接種ができません。SCIDは生まれつきの免疫の異常により、感染症にかかりやすくなるまれな病気です。慢性の下痢、繰り返す重症感染症、体重増加不良などの症状がみられる場合は注意が必要です。大阪市は国の実証事業（令和6年3月開始～令和8年3月終了予定）に参加しており、SCIDは生後4から6日目の赤ちゃんを対象に行う新生児マススクリーニング検査で調べることができます。詳しくは分娩取扱医療機関等にお問い合わせください。

※ロタウイルスワクチン接種にあたり、SCIDの検査は必須ではありません。

【接種時の注意事項】

虽然接种前对哺乳没有特别限制，但为了避免接种后发生吐出疫苗，建议在接种前（30分钟内）避免哺乳。

患有严重联合免疫缺陷病(SCID)的人群是不能接种轮状病毒疫苗的。SCID 是一种由先天性免疫系统异常引起的罕见疾病，患者容易感染各种疾病。如果出现慢性腹泻、严重感染反复发生或体重增长不良等症状，应引起注意。大阪市参与了国家的试点项目（计划于2024年3月开始至2026年3月结束），可以针对出生后4至6天的婴儿进行的新生儿综合筛查检查 SCID。有关详细信息，请咨询负责分娩的医疗机构等。

*轮状病毒疫苗接种时，不强制要求进行 SCID 检查。

【予防接種を受けた後の注意】

接種後、吐き出してしまっても、わずかでも飲み込んでいれば、再接種の必要はありません。

接種を受けてから1～2週間は腸重積症のリスクが通常より高まるという研究報告があります。主な症状は「突然激しく泣く」「機嫌がよかったり不機嫌になったりを繰り返す」「嘔吐する」「イチゴゼリー状の血が混ざったねっとりとした便が出る」「ぐったりして顔色が悪い」などです。症状がひとつでもみられる場合やいつもと様子が違う場合は速やかに医療機関を受診してください。

ワクチン接種後1週間ほどは便中にウイルスが含まれることがあります。おむつ交換後は流水と石けんでていねいに手洗いをしてください。

【预防接种后的注意事项】

接种后，即使吐出疫苗，只要有少量疫苗被吞咽下去，就无需重新接种。

研究报告显示，接种后1至2周间，发生肠套叠的风险会高于正常水平。主要症状包括：“突然剧烈哭闹”、“情绪反复，时好时坏”、“呕吐”、“排出粘稠的像草莓果冻状混有血液的粪便”、“精神萎靡、面色苍白”等。如果出现上述任何一种症状，或孩子的状态似乎和平时不同，请尽快前往医疗机构就诊。

接种后约 1 周左右，孩子的粪便中可能含有病毒。在更换完尿布后，请用流水和肥皂仔细清洗双手。

*** 腸重積症とは**

腸が腸に入り込み閉塞状態になることです。0 歳児の場合、ロタウイルスワクチンを接種しなくても起こる病気で、生後 3～4 か月から月齢が上がるにつれて多くなります。この時期と重ならないようにするためにも、このワクチンは早く接種を完了してください。腸重積症は手術が必要になることもあります。発症後、早く治療すれば、ほとんどの場合は手術をせずに治療できます。

*** 腸套叠是什么**

是指一段肠道套入另一段肠道而导致堵塞的状态。对于 0 岁的婴儿来说，即使没有接种轮状病毒疫苗也可能发生肠套叠，并且从 3～4 个月开始随着年龄增大而变得更为常见。因此，为了避免与该高发时期重叠，请尽早完成疫苗接种。肠套叠有时需要进行手术，但发病后及时接受治疗，大多数情况下，无需手术就可以治愈。

【副反応】

下痢、嘔吐、ぐずり、咳・鼻水、発熱などが出る場合がありますが、通常は数日でおさまります。高熱やけいれんなどの異常や、腸重積症の症状がある場合は医療機関で受診してください。

【副作用】

可能会出现腹泻、呕吐、烦躁、咳嗽、流鼻涕、发烧等症状，但通常会在几天内自行缓解。如果出现高烧、抽搐等异常情况，或出现肠套叠的症状时请及时前往医疗机构就诊。

(4) ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ（急性灰白髄炎）・ヒブ

(4) 白喉、百日咳、破伤风、脊髓灰质炎（急性灰白髄炎）、流感嗜血杆菌

◎ジフテリア

ジフテリア菌が含まれた咳やくしゃみなどの飛沫を吸い込み、咽頭、鼻に感染します。症状は高熱、喉の痛み、犬が吠えるような咳、嘔吐などです。発症 2～3 週間後には心筋障がいや神経麻痺をおこすことがあります。

◎白喉

吸入含有白喉杆菌的咳嗽或打喷嚏等传播的飞沫后，导致喉咙和鼻腔被感染。症状包括高烧、喉咙痛、类似狗吠的咳嗽及呕吐等。发病 2～3 周后可能会引发心肌损害或神经麻痺。

◎百日せき

百日せき菌を含む咳やくしゃみなどの飛沫を吸い込むことで感染します。感染してから症状が出るまでの期間は 7～10 日です。百日せきは風邪のような症状ではじまり、咳がひど

くなり、顔をまっ赤にして連続的に咳込むようになります。咳の後、急に息を吸い込むので笛を吹くような音ができます。乳幼児は咳で呼吸ができず、くちびるが青くなったり、けいれんを起こすこともあります。

合併症としては肺炎や脳症があり、新生児や乳児がかかると重症となり、生後 6 か月未満で発症すると亡くなってしまうこともあります。

◎百日咳

吸入含有百日咳杆菌的咳嗽或打喷嚏的飞沫后，就会被感染。感染后至出现症状的潜伏期为 7~10 天。百日咳最初表现为类似感冒的症状，接着咳嗽加重，咳得满脸通红的持续剧烈咳嗽。咳嗽后，由于突然吸气，会发出像吹笛子一样的声音。婴幼儿可能由于咳嗽而呼吸困难，导致嘴唇发青，甚至会出现抽搐。

并发症包括肺炎和脑病，新生儿和婴儿感染后可能会变成严重，如果在 6 个月内发病，则可能导致死亡。

◎破傷風

破傷風は人から人に感染するのではなく、土の中にいる菌が傷口から入ることで感染します。軽い傷でも感染することがあります。感染すると菌の出す毒素で口が開かなくなったり、けいれんを起こしたり、呼吸筋が麻痺して呼吸ができなくなったりすることがあります。日本中のどこにでも破傷風菌はいますので、毎年 100 人以上の患者が発生しています。

◎破伤风

破伤风不会在人与人之间传播，而是会通过土壤中的细菌通过伤口进入人体而引发感染。即使是轻微的伤口也可能被感染。如果被感染，细菌释放出的毒素会导致口腔无法张开，引起抽搐，甚至引发呼吸肌麻痹，导致无法呼吸。

破伤风杆菌遍布日本各地，每年都会出现 100 多例的患者。

◎ポリオ（急性灰白髄炎）

ポリオウイルスは人から人へ感染します。便中に排泄されたウイルスが間接的に他の人の口から入り感染します。感染者の 90~95%は病気としての症状が出ずに終生免疫を獲得します。感染者の 5%は軽い発熱、頭痛、嘔吐があらわれ、1~2%には髄膜炎がみられます。ウイルスが脳・脊髄へ感染すると筋肉に麻痺をおこし、運動機能に後遺症を残したり呼吸困難で死亡したりすることもあります。

◎脊髄灰質炎（急性灰白髄炎）

脊髄灰質炎病毒可在人与人之间传播。病毒随粪便排出，并间接进入他人口中导致感染。90~95%的感染者不会出现症状，并能获得终身免疫。5%的感染者会出现轻微发烧、头痛、呕吐，1~2%的感染者会出现脑膜炎。如果病毒感染大脑或脊髓，会导致肌肉麻痹，造成运动功能障碍的后遗症，甚至因呼吸困难而死亡。

◎ヒブによる感染症（Hib）

ヒブは咳やくしゃみなどの飛沫を吸い込んで感染します。菌は鼻や喉で増えますが、そのほとんどは症状を起こしません。しかし、血液の中に入り込むと、細菌性髄膜炎や心膜炎、肺炎、敗血症などを起こします。

ヒブによる髄膜炎は、発熱、頭痛、嘔吐、けいれんなどの症状で始まり、重症化しやすく、治療しても予後不良となる場合があります。5歳未満の乳幼児に多く、治療を受けても約5%が亡くなり、約25%にてんかん・難聴・発育障がいなどの後遺症が残るといわれています。

◎流感嗜血杆菌感染（Hib）

流感嗜血杆菌是通过吸入咳嗽和打喷嚏时产生的飞沫进行传播的。细菌在鼻腔或咽喉中繁殖，大多数情况下不会引起症状。然而，如果一旦进入血液，就可能引发细菌性脑膜炎、心包炎、肺炎、败血症等疾病。

由流感嗜血杆菌引起的脑膜炎的初期表现为发烧、头痛、呕吐、抽搐等症状，并且容易病情加重，即使接受治疗，预后也可能很差。该病多见于5岁以下的婴幼儿，即使接受治疗，仍有约5%的患儿死亡，约25%的患儿会留下癫痫、听力障碍、发育迟缓等后遗症。

【5種混合DPT-IPV-Hib [ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ(急性灰白髄炎)・ヒブ]ワクチン】

【5種混合DPT-IPV-Hib（白喉、百日咳、破傷風、脊髄灰質炎（急性灰白脊炎）和流感嗜血杆菌）疫苗】

国内の臨床試験では、初回3回の接種を受けた人はジフテリア、百日せき、破傷風、ポリオについてほぼ100%の抗体獲得が認められています。

在国内临床试验中，接受了初回3次接种的人几乎100%获得了针对白喉、百日咳、破伤风和脊髄灰質炎の抗体。

【接種スケジュール】

【接種日程表】

種類 種類		回数 回数	接種方法、間隔 接種方法、間隔
1期 1期	初回 初次	3回 3次	20日以上（標準的には20日から56日まで）の間隔をあけて3回接種 间隔20天以上（通常在20天至56天）进行3次接种
	追加 追加	1回 1次	初回接種終了後6か月以上〔標準的には初回接種終了後6か月から18か月の間〕の間隔をあけて1回 在初次接种后间隔6个月以上【通常情况是在完成初次接种后6个月至18个月之间】再进行1次接种
2期 2期	1回 1次	1回 1次	〔使用ワクチン〕DT（ジフテリア・破傷風） 11歳以上13歳未満で1回接種 【使用疫苗】DT（白喉、破傷風） 11岁以上13岁以下进行1次接种

【副反応】

接種部位に、発赤、腫れ、しこり、全身的な副反応として発熱、下痢、鼻水、咳、発しん、食欲減退、咽頭発赤、嘔吐などがあります。

極めてまれに、ショック、アナフィラキシー、血小板減少性紫斑病、脳症、けいれんなどがあります。

【副作用】

接種部位可能会出现发红、肿胀、肿块、全身的副作用包括发烧、腹泻、流鼻涕、咳嗽、发疹、食欲减退、咽喉红肿、呕吐等症。

在极少数情况下，可能会发生休克、过敏性休克、血小板减少性紫癜、脑病、抽搐等症。

【ヒブワクチン】

ワクチン接種により、髄膜炎などの重篤なヒブの感染症にかかるリスクを 95%以上減らすことができる報告されています。

【流感嗜血杆菌疫苗】

据报告，通过接种疫苗，可将因患流感嗜血杆菌而引起的脑膜炎等严重感染的风险降低 95% 以上。

【接種スケジュール】

【接種日程表】

接種を開始する月齢により接種回数が 1～4 回と異なります。

根据开始接种疫苗时的月龄，接种次数为 1～4 次不等。

接種開始時期 接种开始时间	回数 次数	接種間隔 接种间隔
生後2～7か月に至るまで 出生后 2～7 个月 ※標準的な接種年齢 ※标准接种年龄	4回 4次	初回接種：27日（医師が必要と認める時は20日）以上（標準的には56日まで）の間隔をあけて3回 初次接種：間隔27天（若医生认为有必要，可缩短至20天）以上，（标准的间隔时间最多为56天），进行3次接种。 追加接種：初回接種終了後7か月以上（標準的には13か月まで）の間隔をあけて1回 追加接種：在完成初次接種完成后，間隔7个月以上（标准的间隔时间最多为13个月），进行1次接种。 ※初回2回目及び3回目の接種は、生後12か月に至るまでに行い、それを超えた場合は行わない。この場合、追加接種は可能であるが、初回接種終了後、27日（医師が必要と認めるときは20日）以上の間隔をあけて1回行う。 ※初次接種的第2次以及第3次接種应在出生后12个月以内完成，

		若超过 12 个月，则不再进行接种。在这种情况下，可进行追加接种，但需在初次接种完成后，间隔 27 天（若医生认为有必要，可缩短至 20 天）以上，进行 1 次接种。
生後 7~12 か月に至るまで 出生后 7~12 个月	3 回 3 次	<p>初回接種：27 日（医師が必要と認める時は 20 日）以上（標準的には 56 日まで）の間隔をあけて 2 回</p> <p>初次接种：间隔 27 天（若医生认为有必要，可缩短至 20 天）以上，（标准的间隔时间最多为 56 天），进行 2 次接种。</p> <p>追加接種：初回接種終了後 7 か月以上（標準的には 13 か月まで）の間隔をあけて 1 回</p> <p>追加接种：在完成初次接种完成后，间隔 7 个月以上（标准的间隔时间最多为 13 个月），进行 1 次接种。</p> <p>※初回 2 回目の接種は、生後 12 か月に至るまでに行い、それを越えた場合は行わない。この場合、追加接種は可能であるが、初回接種終了後、27 日（医師が必要と認めるときは 20 日）以上の間隔をあけて 1 回行う。</p> <p>※初次接种的第 2 次接种应在出生后 12 个月以内完成，若超过 12 个月，则不再进行接种。在这种情况下，可进行追加接种，但需在初次接种完成后，间隔 27 天（若医生认为有必要，可缩短至 20 天）以上，进行 1 次接种。</p>
生後 12~60 か月に至るまで 出生后 12~60 个月	1 回 1 次	

【副反応】

接種部位の発赤、腫れ、しこり、発熱、不機嫌になる、などがみられますが、数日中には回復します。極めてまれに、ショック、アナフィラキシー、血小板減少性紫斑病、けいれんなどがあります。

【副作用】

接種部位可能会出现发红、肿胀、肿块、发烧、烦躁不安等症状，但这些症状通常会在几天内自行恢复。在极少数情况下，可能会发生休克、过敏反应、血小板减少性紫癜和抽搐等症状。

（5）結核

たんの中に結核菌をもつ患者が、咳・くしゃみをした時に、菌が空気中に飛び散り、これを吸い込むことによって感染します。結核菌が身体の中に入ってもほとんどの人は無症状です。過労や病気などで抵抗力が弱ってくると発病することがあります。乳幼児が大量の菌を一度に吸い込むと、肺だけでなく全身性の結核にかかったり、重い後遺症を残したりすることがあります。

結核の患者数は以前よりも大幅に減少したものの、現在でも患者の発生はあり、決して過去の病気ではありません。

(5) 結核

当痰中含有結核菌の患者が咳嗽や打喷嚏時、細菌が散播し空气中に拡散し、周囲の人が吸入することで感染します。結核菌が体内に入っても、ほとんどの感染者は症状が現れません。過度の疲労や病気などで抵抗力が低下すると、発症する可能性があります。乳幼児が一度に大量の結核菌を吸入すると、肺結核だけでなく全身性結核や、後遺症を残すこともあります。

過去と比較して、結核患者の数は大幅に減少しましたが、現在でも発症する事例があるため、決して過去の病気ではありません。

【BCG ワクチン】

生ワクチンです。

BCG ワクチンをスポイトで腕におとし、スタンプ方式で2か所に押しつけるように接種します。

接種により、結核の発症を52～74%、重症髄膜炎や全身性の結核の発症を64～78%予防し、一度接種すればその効果は10～15年程度続くと考えられています。

【BCG 疫苗】

是减毒活疫苗。

BCG 疫苗接种的方式为使用滴管将疫苗滴在手臂上，然后通过印章的方式在两个部位按压接种。

接种后，可以预防52%～74%的结核发病，并可以预防64%～78%的重症脑膜炎或全身性结核的发病，接种一次，其效果被认为可持续约10～15年左右。

【接種スケジュール】

【接種日程表】

生後1歳に至るまで、標準的には生後5か月から8か月に達するまでの間に1回接種します。

在婴儿出生后1岁之前，标准情况下在出生后5个月起至8个月之间接种1次。

【接種にあたっての注意】 ※詳しくは医療機関の指示に従ってください

- ①保護者の髪やマフラー等が接種部位に触れないようにします。
- ②接種する側の腕が露出しやすいような服装にします。服を脱がせる可能性もあります。
- ③接種時にお子さんが動かないように固定します。
- ④接種後は接種液が自然に乾燥するまで医療機関内で待機します。待機中は接種部位に手や服が触れないよう注意し、出血をふきとったり、もんだりしないでください。

【接种时的注意事项】

※详细请遵循医疗机构的指示。

- ①确保监护人的头发、围巾等不会触碰到接种的部位。
- ②穿着便于露手臂的衣服以便接种疫苗，必要时可能需要脱去衣物。
- ③请将您的孩子安顿在固定的位置上，确保他在接种期间不会乱动。
- ④接种后，在疫苗液自然干燥之前，请在医疗机构内等待。在等待期间，注意不要让手或衣物触碰接种部位，也不要擦拭出血部位或揉搓接种部位。

【接種後の通常の経過】

BCG接種後2週間頃に針のあとが赤く膨らみ、接種後4～6週間頃に最も赤くなります。膿を持ったり、浸出液がでることがありますが、針のあとをこすったり、絆創膏を貼ったりせずに清潔に保ってください。接種後2～3か月で針のあとがかさぶたになり、かさぶたがとれた後は痕が残ります。針のあとの赤みは少しずつ薄くなり、接種後1年くらいで目立たなくなります。

【接种后的正常反应】

在接种BCG疫苗后大约2周左右，注射部位会变红肿胀，接种后大约4～6周左右，红肿的程度将达到最高峰。接种区域可能出现脓液或有渗出液体，在保持接种部位清洁的同时，请勿揉搓注射部位或贴上创可贴。接种后2～3个月，注射部位会结痂，痂脱落后会留下疤痕。接种疫苗约1年左右，注射部位的红色会逐渐消退，变得不那么明显。

【コッホ現象】

BCG接種後、通常よりも早い時期（10日以内、多くは2～3日後）に接種した場所が赤く腫れたり、膿を持つことがあります。これをコッホ現象といいます。この現象はすでに結核に感染している子どもがBCG接種を受けた場合にみられる反応です。コッホ現象と思われる反応がみられた場合には、結核感染の確認のために必要な検査などを行いますので、必ず、すみやかに接種を受けた医療機関へ相談してください。

【科赫现象】

BCG接种后，接种部位可能会比通常时间（10天以内，一般为2～3天后）更早出现红肿或化脓的情况。这种情况称为科赫现象。通常发生在已经感染结核病的儿童在接种疫苗后会出现这种现象。如果出现疑似科赫现象的反应，由于要进行相关检查以确认是否感染了结核病，因此请务必尽快咨询实施接种疫苗的医疗机构。

【副反応】

1%以下の割合で、接種後4～6週間目に接種した側のわきのリンパ節が腫れることがあります。通常は自然になおるのでそのまま様子を見てかまいません。3cm以上の大きさに腫れたり、化膿して自然にやぶれて膿が出たりした時は、接種を受けた医療機関へ相談してください。極めてまれにアナフィラキシー、BCG感染症（髄膜炎、骨炎など）などがみられま

す。

【副作用】

约有不到 1% 的病例中，在接种疫苗后 4~6 周，接种侧腋下的淋巴结可能会肿大。通常情况下会自然消退，只需等待观察即可。如果肿大超过 3cm 以上，或发生化脓并自然破裂，导致脓液流出的时候，请咨询实施接种疫苗的医疗机构。在极少数情况下，可能会发生过敏性休克或 BCG 感染（脑膜炎、骨炎等）。

（6）麻しん・風しん

（6）麻疹、风疹

◎麻しん

麻しんウイルスの空気感染（ウイルスが空気中に広がり、人に感染すること）、飛沫感染（咳やくしゃみなどにより感染すること）、接触感染によっておこる病気です。感染してから症状が出るまでの期間は 10~12 日で、感染力が強く、免疫のない人が感染するとほぼ 100% かかる病気です。発熱、咳、鼻水、めやに、発しんを主な症状とします。最初 3~4 日間は 38°C 前後の熱が出ますが一時的に下がり、再び 39~40°C の高熱と発しんが出ます。高熱は 3~4 日で解熱し、次第に発しんも消失します。発熱する 1 日前から解熱後 3 日までは他の人に感染させると言われています。

主な合併症としては、気管支炎、中耳炎、肺炎、脳炎があり、脳炎は 1,000 人に 1~2 人で、慢性に経過する脳炎（SSPE）は 10 万人に 1~2 人発生します。麻しんにかかった人は 1,000 人に 1 人の割合で死亡します。

◎麻疹

麻疹病毒是通过空气传播（病毒在空气中扩散并感染人）、飞沫感染（通过咳嗽或打喷嚏等方式传播）以及接触传播引发疾病。从感染到出现症状潜伏期为 10~12 天，并且具有极强的传染性，对于没有免疫力的人，感染后几乎 100% 都会发病。主要症状包括发烧、咳嗽、流鼻涕、眼部分泌物增多、发疹。在最初的 3~4 天会发烧至约 38°C，随后体温会短暂下降，然后会再次出现 39~40°C 的高烧以及发疹。高烧通常会在 3~4 天内消退，发疹也会逐渐消失。据说，从发烧前 1 天到退烧后 3 天内，都有可能传染给其他人。

主要的并发症包括支气管炎、中耳炎、肺炎、脑炎，脑炎的发病率为每 1000 人中有 1~2 人，而慢性脑炎（SSPE）的发生率则为每 10 万人中有 1~2 人。因麻疹导致的死亡率约为千分之一。

◎風しん

咳やくしゃみにより風しんウイルスの飛沫を吸い込むことによりおこる病気です。感染してから症状が出るまでの期間は 2~3 週間です。軽い風邪症状で始まり、発しん、発熱、首や耳の下のリンパの腫れ、目の充血などを主な症状とします。

合併症として、関節痛、血小板減少性紫斑病、脳炎などが報告されています。年長児や大人

になってからかかると一般的に重症化しやすいと言われています。

妊娠 20 週頃までの妊婦がかかると、先天性心疾患、白内障、難聴などの子どもが生まれる可能性が高くなります。そのため、女性は妊娠前に予防接種を受けておくことが大切です。また、男性も風しんにかかって周囲の妊婦に感染させないために、風しんの既往の確認や予防接種について考慮する必要があります。

◎風疹

風疹是一种因吸入风疹病毒而感染的疾病，该病毒是通过咳嗽或打喷嚏的飞沫而传播的。从感染至出现症状的潜伏期为 2~3 周。主要症状通常以轻微的感冒症状开始，并出现发疹、发烧、颈部和耳下淋巴结肿大、眼睛充血等。

据报告，并发症包括关节痛、血小板减少性紫癜、脑炎等。一般情况，年龄较大的儿童和成人感染后更容易出现重症。

若怀孕 20 周左右的孕妇如果感染了风疹，会导致新生儿出现先天性心脏病、白内障、听力障碍等疾病的可能性更高。因此，女性在怀孕前接种疫苗是非常重要的。此外，男性也应确认是否有风疹感染病史，以及考虑接种疫苗，以避免感染后传染给周围的孕妇。

【MR（麻しん・風しん）ワクチン】

生ワクチンです。ワクチンを接種するとおよそ 95%の人が抗体を獲得します。

【MR（麻疹、風疹）疫苗】

是减毒活疫苗。接种疫苗后，约 95%的人可以获得抗体。

【接種スケジュール】

【接種日程表】

1 期は生後 12 か月から 24 か月までですが、1 歳になったらできるだけ早く接種しましょう。また、2 期は 5 歳以上 7 歳未満であって小学校就学前の 1 年間です。

お母さんが次の子どもを妊娠している時でも、お子さんは接種を受けることができます。

第 1 期接種時間が出生后 12 至 24 个月，建议在满 1 岁后尽早接种。第 2 期接種時間が 5 岁以上未滿 7 岁，在小学入学前的 1 年間。

即使母亲正怀有另一个孩子，已出生的孩子仍然可以接种疫苗。

【接種にあたっての注意】

輸血又はガンマグロブリン製剤の投与を受けた人は、3 か月以上過ぎてから MR ワクチンを接種してください。血液又はガンマグロブリンに含まれる麻しんに対する抗体により、ワクチンの効果が弱くなる可能性があるためです。また、川崎病などの治療でガンマグロブリン製剤の大量療法 (200mg/kg 以上) を受けた人も同様の考え方で 6 か月以上 (麻しん感染の危険性が低い場合は 11 か月以上) 接種を延期してください。

【接種時の注意事項】

接受过输血或丙球蛋白制剂治疗的人，应至少间隔 3 个月后再接种 MR 疫苗。这是因为血液或丙球蛋白中含有的抗麻疹抗体，可能会削弱疫苗的效果。此外，为治疗川崎病等疾病接受过高剂量丙球蛋白治疗（200 mg/kg 以上）的人，也应该遵循同样的原则，推迟接种 6 个月以上（如果麻疹感染风险较低的情况，则应推迟 11 个月以上再接种）。

【副反応】

主な副反応は発熱と発しんです。1 回目の接種後 2 週間以内にみられますが、1～3 日で治ります。2 回目の接種では発熱や発しんの頻度は極めて低くなります。まれに脳炎や脳症が 100 万～150 万人に 1 人以下の頻度で起こることがあります。

【副作用】

主要副作用は发烧和发疹。症状通常在第 1 次接种后 2 周内出现，但在 1～3 天内自行消退。第 2 次接种后发烧和发疹的发生率会大幅降低。在极少数情况下，每 100 万～150 万人中可能只有不到 1 人会患上脑炎或脑病。

（7）水痘

水痘带状疱疹ウイルスの空気感染（ウイルスが空気中に広がり、人に感染すること）、飛沫感染（咳やくしゃみなどにより感染すること）、接触感染によっておこる、感染力が強い病気です。感染してから症状がでるまでの期間は約 2 週間です。主な症状は発しん、発熱です。発しんは顔や胸、腹部、頭部に現れ、赤みから始まり、水疱、膿疱（粘度のある液体が含まれる）を経てかさぶたになり治癒します。一般に水疱の数は症状が出てから数日以内に 250～500 個以上に達します。発熱は通常 38℃前後で 2～3 日続きます。40℃を超えることもあり、その際に熱性けいれんを合併することがあります。主な合併症としては、肺炎、気管支炎、肝炎、皮膚の細菌感染症、心膜炎、小脳炎、髄膜脳炎、血小板減少性紫斑病があります。

（7）水痘

水痘带状疱疹病毒可以通过空气传播（病毒在空气中扩散并感染他人）、飞沫传播（通过咳嗽或喷嚏等途径感染他人）以及接触性传播，是一种传染性很强的疾病。感染后直到出现症状的潜伏期大约为 2 周。主要症状为发疹和发烧。发疹通常出现在面部、胸部、腹部或头部，最初为发红，然后发展为水泡或脓疱（含有粘稠的液体），最终结痂愈合。一般来说，在症状出现后的数日内，水泡的数量可达到 250～500 个以上。发烧通常在 38℃左右并持续 2～3 天。但有时体温会超过 40℃，就可能并发高热惊厥。主要的并发症包括肺炎、支气管炎、肝炎、细菌性皮肤感染、心包炎、小脑炎、脑膜脑炎和血小板减少性紫癜。

【水痘ワクチン】

生ワクチンです。接種した人の 90%以上が抗体を獲得するといわれています。副反応が極

めて少ないワクチンです。

【水痘疫苗】

这是减毒活疫苗。据称，接种了疫苗的人超过 90%以上都会获得抗体。这是一种副作用极小的疫苗。

【接種スケジュール】

【接種日程表】

生後3歳に至るまでに、1回目の接種は標準として、生後12か月から15か月に至るまでの間に行い、1回目の接種後3か月以上あけて（標準的には6か月から12か月までの間に）2回目を行います。

在出生后至3岁间，第1次疫苗接种的标准时间为出生后12个月至15个月之间实施，在第1次疫苗接种后至少间隔3个月（通常为6个月至12个月之间）进行第2次接种。

【副反応】

主な副反応は接種部位の発赤や腫れ、発熱、発しんです。まれに接種直後から翌日にかけて発しん、じんましん、紅斑、痒み、発熱などがおこり、通常は数日中に消失します。極めてまれに、アナフィラキシー、血小板減少性紫斑病などがあります。

【副作用】

主要的副作用是接种部位发红、肿胀、发烧、发疹。偶尔在接种疫苗后立即或至次日间可能会出现发疹、荨麻疹、红斑、瘙痒、发烧等症状，但通常会在几天内消失。在极少数情况下，可能会出现过敏休克、血小板减少性紫癜等症状。

（8）日本脳炎

人から人に直接感染するのではなく、ブタなどの体内で日本脳炎ウイルスが増えた後、そのブタを刺した蚊が人を刺すことによって感染します。感染してから症状がでるまでの期間は6～16日です。感染者のほとんどが無症状ですが、100～1,000人に1人が脳炎症状を発症すると言われています。高熱、頭痛、嘔吐、意識障がい、けいれんなどの症状を起こすと20～40%は亡くなると言われています。

（8）乙型脳炎

此病毒不是直接在人与人之间传播的，而是先在猪等动物体内繁殖后，通过蚊子叮咬了受感染的猪后，再叮咬人从而传播病毒。感染后到出现症状的潜伏期为6～16天。感染者大多数没有症状，据说每100～1000人中有1人会出现脑炎症状。据称，出现高烧、头痛、呕吐、失去意识、抽搐等症状的情况下20%～40%会导致死亡。

【日本脳炎ワクチン】

ワクチンの発症予防効果は約80%と推定されており、接種回数が多くなるほど抗体の割合

は高くなります。1~2回の接種では不十分で、3回以上接種しておくことが重要です。

【乙脳疫苗】

据估计，疫苗对预防发病的有效率约为 80%，接种次数越多，产生的抗体比例就越高。1~2 次接种的效果是不足够的，至少接种 3 次以上是极为重要的。

【接種スケジュール】

【接種日程表】

種類 種類		回数 次数	接種方法、間隔 接種方法、間隔
1 期 1 期	初 回	2回 2次	6日以上（標準的には6日から28日まで）の間隔をあけて2回接種 間隔6天以上（通常在6天至28天）进行2次接種
	追 加 追 加	1回 1次	初回接種終了後6か月以上（標準的にはおおむね1年）の間隔をあけて1回接種 初次接種完成后間隔6个月以上（通常大约为1年），再进行1次接種
2期 2期		1回 1次	9歳以上13歳未満で1回接種 9岁以上13岁以下进行1次接種

【副反応】

主な副反応は接種部位の発赤や腫れ、発熱、発しんなどで、これらのほとんどは接種3日後までにみられます。

ごくまれに、ショック、アナフィラキシー、急性散在性脳脊髄炎（ADEM）、脳炎、けいれん、血小板減少性紫斑病などの重大な副反応の発生がみられることがあります。

【副作用】

主要副作用包括接種部位发红、肿胀、发烧、发疹等，这些症状大多会在接种后3天内出现。在极少数情况下，可能会出现休克、过敏性休克、急性播散性脑脊髄炎（ADEM）、脳炎、抽搐、血小板減少性紫癍等严重不良反应。